



働きやすい職場づくり・教育実践の継承のため 私たちが行動を！

青年部「語り継ぎ」学習会

2月6日(土)、ラッセホールで青年部「語り継ぎ」学習会を開催し、各支部の青年教職員67人が参加した。

結成当初から、教職員組合には2本の柱があった。労働条件整備や賃金改善と

任制闘争、主任手当支給阻止闘争を全県で熾烈な形で展開した。

95年1月17日に阪神・淡路大震災が発生した。被災地の学校に勤める教職員

応じてようになった。つまり兵教組が主体的にこの救援に関わろうと決った

参議院選挙で、兵教組出身の水岡俊一さんが3期目の挑戦をする予定だ。

若い教職員(組合員)のみなさんへ



山名幸一さん

組合活動の2本柱 日教組は1947年6月8日、兵教組は同年7月10日に結成された。

「たてがいの成果と財産は今の学校にも生きています」

57年から勤務評定闘争、68年から宿直拒否闘争、75年から79年までは主

兵庫では闘争の結果、校長が任命するのではなく、最終的に職員会議でみんな

このように、単に「たてがひ兵教組」として交渉するだけでなく、行政と組合が力合わせをすること

我々は現場を代表して教育条件整備を要求し続けているが、それだけでは不十分である。

第65次教育研究全国集会

東日本大震災後、初の被災地開催

第65次教育研究全国集会(全国教研)が2月5日から3日間、岩手県で開催された。



保健・体育分科会の様子

日教組加藤良輔中央執行委員長は主催者あいさつで、「復興は未だその途上にある。」

頼る社会のありようを変えよう」という誓いを、私たちは決して忘れないという

「教職について30年近くになるが、新任の頃の思いがよみがえった3日間であった。」

お正月ファミリーパスにご応募いただき、ありがとうございました。

お正月ファミリーパス当選者発表

Advertisement for Keizoku Kyokai. Title: 教職員共済生活協会のさぼ〜とプランで退職金を有効活用しませんか? Includes a bar chart showing monthly payments from 50,000 to 63,000 yen over 10 years, totaling 648.1 million yen.

教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所 〒650-0004 神戸市中央区中山手通4丁目10-8 ラッセホール4F